

## 『さいせき・函館』… 20141000号

台風17号・18号・19号とお騒がせ台風が過ぎ去ったら道央の山々は空から白いモノが降ってきました。雪なら春には融けますが、9月27日の正午近くの御嶽山の7年ぶりの噴火では、56人の犠牲者を出して未だ行方不明者が居りますが、春まで捜索を断念する事になりました。地元の捜索にあられた方々の御苦労は大変だったと思います。映像をとることが様々な機器によりマニュアル化されて、3・11の津波被害のときも今回の噴火も身近で撮影された映像が私たちに情報として流され、何かしらバーチャル的で現実感が見る者を戸惑わせてしまう気が致します。情報も様々な形で我々の耳や目から選ぶ権利無く入ってきます。何が我々に必要な情報なのか、ひと事として聞き流してよいモノなのかを判断する基準が難しい時代の様な気が致します。電気料金の値上げ、軽油価格の高騰、様々なモノの値上げの情報、私はもう聞きたくない。

もう聞きたくないと言っても耳元で拡声器を使って言われている感じが致します。一週間に一回でも日本国を挙げて大特価セールでもして頂きたい。私が日本国の総理大臣になったら新聞にカラーのチラシで本日の特価品として入れたいモノです。何て、馬鹿な事考えるだけ暇な秋の夜長を過ごしているたわけ者でした。



### ◇北海道砕石協同組合連合会・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部の動向

①10月15日、平成26年度「団体政策懇談会」が道議会の委員会室にて自民党道連役員・衆参両議院、道会議員と懇談し、軽油引取税の課税免除措置について3年間の期間延長を要望して居ります。この懇談会は、各種団体から政策提言や懸案事項を聴取し政策立案・予算編成に反映されるような活動を自民党が行っているもので日本砂利協会北海道支部と共に要望して居ります。

### ◇道南地区砕石協同組合・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

①平成26年度巡回指導パトロールが10月1日から6日迄の日程で計4日間、渡島総合振興局地区7工場。檜山振興局地区2工場を実施しました。両振興局から特別な指摘事項は無いが、引き続き安全作業の維持と計画的な採取を求められております。また、近年、急激な天候変化による雨水の発生から濁水発生元の対応と濁水処理に注意するようにとの事でした。

②当支部内から10月18日に災害報告書が出されております。ベルトコンベアー稼働中の引き込まれによるモノですが、時期的に多忙期に入っており、プラント稼働時のリスクアセスメントを検討して安全操業に各社各々努めて頂きたいと思っております。

③(有)北栄の砕石業廃止に伴う緑化保証積立金の返還について、渡島総合振興局商工・林務課それぞれより採石採取完了の報告がなされましたので、臨時理事会を巡回パトロール時に理事全員参加のもと開催し、10月7日づけで返還しております。(有)北栄の小杉社長から協会に対して心遣いを頂いております。是非、新規事業に於いて御成功なされることを御祈念したいと思います。尚、脱退届は、今月末に提出され、理事会にて改めて承認致します。その後3月末をもって正式な脱退になります。

④経済物価調査会の積算骨材価格が10月1日から改定されました。詳しくは、各自書籍なりネットでご確認頂ければと思います。価格が上がったとは言え、それを上回る勢いで電気料金の値上げ、燃料の高騰、生産コストや運搬コストの経費増が目立っている現況です。会員各位に於かれましては、それぞれに適性価格設定に向けて取り組まれていることとは思いますが、御努力されますようお願い致します。

協会に対してのご意見、ご要望がありましたら、いつでもご連絡下さい。  
吉田が、親身になって迅速に対応して参ります。

『さいせき・函館』… 20141000号